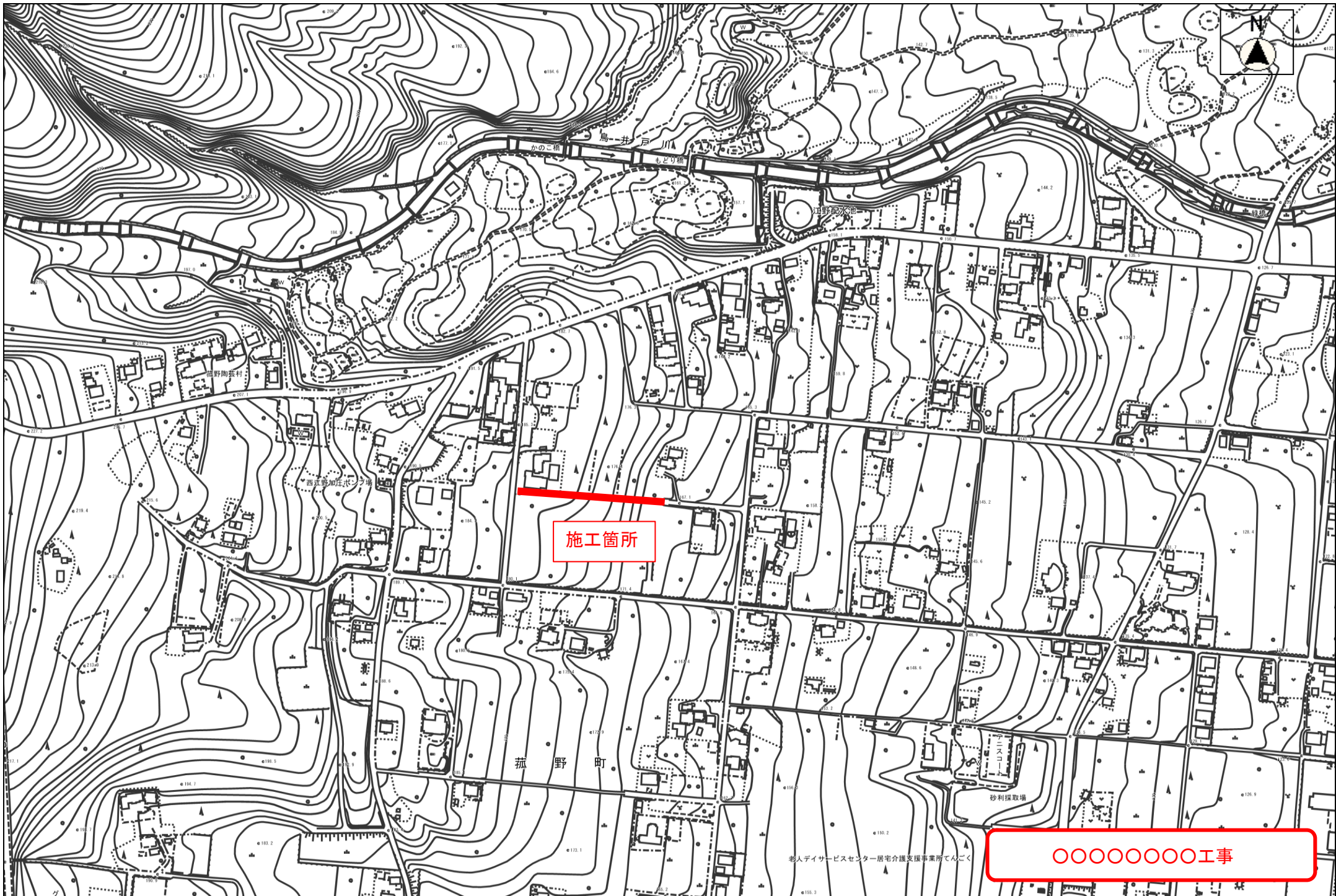


令和3年度	工 事 仕 様 書			
工 事 名	○○○○○○○○○○工事			
工 事 場 所	菰野町大字 ○○ 地内			
設 計 金 額		設計者		検算
工 期	○○日間			
工 事 の 概 要		備 考		
施工延長 L=○○m				



施工箇所

〇〇〇〇〇〇〇〇工事

老人サービスセンター 居宅介護支援事業所 へんぐく

孤野町

砂利採取場

西五野加庄水ノ池

江野水田池

鳥井戸川

かのこ橋

もどり橋

西野助長村

特記仕様書（施工にあたっての指示事項）

【 一般事項 】

- ① 施工に際しては、「三重県公共工事共通仕様書（設計の単価適用日時点での最新版）」及び「三重県建設工事实務必携（三重県 HP 参照）」を遵守すること。ただし、提出書類の様式は、菰野町の指定する様式を使用するものとする。
- ② 現場、設計図書及び仕様書を十分に把握理解し、綿密な施工計画を立て、施工計画書を作成提出すること。その施工計画に従い工事をすすめること。
- ③ 現場と仕様書に相違がある場合、または施工に対して問題のある場合は、必ず事前に監督職員と工事打合簿にて協議を行うこと。
- ④ 本工事で使用する工事看板等にあつては、夜間でも確認できるものとし、看板周囲に反射テープを設置する等対策を行うこと。なお、設置看板について間伐材の使用を義務付けるものではない。
- ⑤ 受注者は、本工事施工上の技術経験を有する優秀な現場代理人を現場に常駐させて、現場に関する一切の責任を持たせ処理させること。また、工事現場内において、第三者が確認できるように腕章等の着用をすること。
- ⑥ 現場周辺の既設官民境界杭（ピン）は全て控えをとり復元出来るよう管理を行うこと。また、境界復元後、構造物等が境界を侵した場合には監督職員と協議を行い、必要な場合には再施工とする。なお、これに要する費用は一切受注者の負担とする。
- ⑦ 本工事にて使用する材料は、その品質を証明する資料（使用材料検査（確認）調書）を事前に提出し、監督職員の検査（確認）を受けたのち使用すること。なお使用材料の納入伝票及び使用量を明確に整理し、監督職員から請求があった場合提出すること。
- ⑧ 各種機器・材料等で合格又は承認されたものであつても、使用時において監督職員が不適切と認めたものを使用してはならない。
- ⑨ 地元住民とのトラブルは極力避け、住民より苦情があつた場合は、直ちに監督職員に報告すること。
- ⑩ 一般車輛の通行を必ず優先させること。また、通行人がいる場合は、作業機械を一時停止させるなど、事故の回避に努めること。
- ⑪ 受注者は、工事の施工により発注者または第三者に損害を与えたときは賠償の責を負うものとし、工事保険等に参加し、保険証券等の写しを提出すること。ただし、その他の不可抗力によると考えられる場合は、契約約款に基づき協議すること。

- ⑬騒音、振動には常に細心の注意を払い、地域住民の方々の生活に極力支障を来さぬよう配慮すること。また、施工にあたり建設機械を使用する場合は、低騒音、低振動、排出ガス対策型機械を使用すること。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議を行うものとする。
- ⑭本工事で発生する産業廃棄物にあたっては、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより、適正なる処理の確認を行い、監督職員に提出すること。また、産業廃棄物の処理を委託した場合は委託契約書の写しを提出すること。
- ⑮一日の作業終了後、周辺の清掃を行うこと。また、バリケードの転倒や保安灯の電球切れなど安全対策設備に不備が生じていないかを確認し、不備があった場合は直ちに対処すること。
- ⑯施工箇所が通学路である場合、作業開始は生徒が登校し終えてから行うこと。また、生徒の下校に際しても細心の注意を払い、事故の抑制に努めること。
- ⑰本工事において、下請負契約を締結する場合には、当該契約の相手方を菟野町内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。なお、工事の施工につき著しく不相当と認める下請負者があるときは、受注者に対してその変更を求めることができる。
- ⑱受注者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督職員に提出すること。
- ⑲暴力団等（菟野町の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第1条に規定する「暴力団等」をいう。以下同じ。）による不当介入（同要綱第2条に規定する「不当介入」をいう。以下同じ。）を受けた場合の措置は次のとおりとする。
- (1) 受注者は暴力団等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに四日市西警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
 - (2) (1)により四日市西警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。
 - (3) 受注者は暴力団等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

【 特記事項 】

- ① 残土処分について、受入地が未定であることから暫定運搬距離を 4kmとして計上しているため、契約後の別途協議により、受入地を決定するとともに運搬距離は設計変更の対象とする。また、民有地へ処分する場合は「建設発生土受入承諾書」を事前に得ること。

工事数量総括表

		工事名 ○○○○○○○○工事			当初		事業区分 道路新設・改築	
							工事区分 舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規格		単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装				式		1		
道路土工				式		1		
掘削工				m3		1		
掘削		土質土砂;施工方法オープンカット;押土無し; 障害無し;施工数量5,000m3未満		式		1		
土砂等運搬		土質土砂(岩塊・玉石混り土含む)		式		1		
舗装工				式		1		
舗装準備工				式		1		
不陸整正		補足材有り;補足材種類・規格粒度調整 砕石 M-30;補足材整正厚29mm以上34mm 未満		m2		762		

工事数量総括表

		工事名 ○○○○○○○○工事			当初		事業区分 道路新設・改築	
							工事区分 舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規格		単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装版切断		舗装版種別アスファルト舗装版;舗装厚40mm		式		1		
舗装版破碎		舗装版種別アスファルト舗装版;舗装版厚40cm		m2		1,970		
殻運搬		殻種別舗装版破碎		m3		98		
殻処分		殻種別アスファルト殻		m3		98		
安定処理		混合深さ0.6m以下;固化材100m2あたり 使用量1.71t/100m2;固化材の種類		m2		1,210		
アスファルト舗装工				式		1		
下層路盤(車道・路肩部)		路盤材種類再生クワッシュラン RC-40;仕上り 厚130mm		m2		1,210		
上層路盤(車道・路肩部)		路盤材種類粒度調整碎石 M-30;仕上り 厚110mm		m2		1,210		

工事数量総括表

		工事名 ○○○○○○○○工事			当初		事業区分 道路新設・改築	
							工事区分 舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規格		単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
基層(車道・路肩部)		材料種類密粒度アスファルト混合物(13); 舗装厚50mm; 平均幅員3.0m超		m2		719		
表層(車道・路肩部)		材料種類再生密粒度アスファルト混合物(13); 舗装厚40mm; 平均幅員3.0m超		m2		719		
表層(車道・路肩部)		材料種類再生密粒度アスファルト混合物(13); 舗装厚40mm; 平均幅員3.0m超		m2		43		
表層(車道・路肩部)		材料種類再生密粒度アスファルト混合物(13); 舗装厚40mm; 平均幅員3.0m超		m2		1,210		
アスカ-7°		材料種類再生細粒度アスファルト混合物(13); 断面積125cm2以上140cm2未満		m		102		
区画線工				式		1		
区画線工				式		1		
熔融式区画線		施工方法区分熔融式手動; 規格・仕様区分実線 15cm; 塗布厚1.5mm; 排水性舗装無し		m		270		

工事数量総括表

		工事名 ○○○○○○○○工事			当初		事業区分 道路新設・改築	
							工事区分 舗装	
工事区分・工種・種別・細別		規格		単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
溶融式区画線		施工方法区分溶融式手動;規格・仕様区分実線 15cm;塗布厚厚1.5mm;排水性舗装無し		m		110		
溶融式区画線		施工方法区分溶融式手動;規格・仕様区分実線 15cm;塗布厚厚1.5mm;排水性舗装無し		m		1		
溶融式区画線		施工方法区分溶融式手動;規格・仕様区分矢印・記号・文字 15cm換算;塗布厚厚1.5mm;排水性舗装無し		m		17		
道路改良				式		1		
仮設工				式		1		
交通管理工				式		1		
交通誘導警備員 A				式		1		
交通誘導警備員 B				式		1		

工事数量総括表

工事名 ○○○○○○○○工事		当初		事業区分	道路新設・改築	
				工事区分	共通仮設費	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
直接工事費		式		1		
共通仮設費		式		1		
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
建設機械運搬費		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		

工事数量総括表

		工事名	○○○○○○○○工事			当初	事業区分	道路新設・改築
							工事区分	共通仮設費
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
工事原価			式		1			
一般管理費等			式		1			
工事価格			式		1			
消費税相当額			式		1			
工事費計			式		1			